

平成28年度「子ども霞が関見学デー」の開催

総務課

「子ども霞が関見学デー」は、文部科学省が「子ども見学デー」の一環として実施しているイベントです。子供たちが、夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、各府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として、職場見学のほか、府省庁等ごとの特色を活かし、全国の小・中学生の子供たちを対象に、広く社会を知る様々なプログラムを設け、全府省庁一斉に毎年実施しているもので、今年度は7月27日（水）、28日（木）の2日間にわたって開催されました。



全国消防イメージキャラクター「消太」も登場

消防庁では、中央合同庁舎第2号館1階アトリウム及び北側駐車場(警視庁側)にブースを設け、子供たちに「消防の仕事」を楽しみながら学び、身近に感じてもらうため、『チャレンジ・ザ・ファイヤーファイター～君はどれだけ消防士に近づけるかな?～』と題し、4つの体験型の課題に挑戦してもらいました。



チャレンジ①「地震に負けるな!」の様子

★チャレンジ・ザ・ファイヤーファイター ～君はどれだけ消防士に近づけるかな?～

☆チャレンジ①

地震に負けるな! (地震の揺れを体験しよう)

震度6強以上の揺れが起こる起震車の中で、慌てず低い姿勢をとり、机やテーブルの下に素早く隠れることができるか。

☆チャレンジ②

煙の中を突き進め! (煙の怖さを感じてみよう)

視界が悪く息苦しい煙ハウスの中で、ハンカチ等で呼吸を確保して落ち着いて進み、ハウスから脱出できるか。

☆チャレンジ③

火事だ! 火を消せ! (消火器を使ってみよう)

模擬消火器を使用し、消火器の使用手順を学び、消火効果判定器により、炎ではなく火元に向けて放水できるか。

☆チャレンジ④

ケガした人を救え! (応急たんかを作ってみよう)

身近なもの(毛布と棒)を使って、応急担架を作成し、けが人を乗せて持ち上げることができるか。



チャレンジ②「煙の中を突き進め!」の様子

子供たちは、普段触れる機会がない資器材に目を輝かせ、それぞれの課題をクリアするため、どのチャレンジにも意欲的に取り組み、各係員の説明にも熱心に耳を傾け、真剣な表情を見せていました。



チャレンジ③「火事だ！火を消せ！」の様子



チャレンジ④「ケガした人を救え！」の様子

また、「消防写真館」のコーナーでは、ミニ消防服等を着用して当庁の保有する指揮支援車と記念撮影を行う子供たちで賑わいました。



「消防写真館」の様子



「パネル展示」の様子



子供たちと「消太」の様子



「修了証」を受け取る子供の様子

2日間で1,354人の子供たち（保護者を含めると2,334人）が消防庁及び総務省を訪れ、「子ども霞が関見学デー」は大盛況のうちに幕を閉じました。

問い合わせ先

消防庁総務課 菊田、佐々木
TEL: 03-5253-7521